

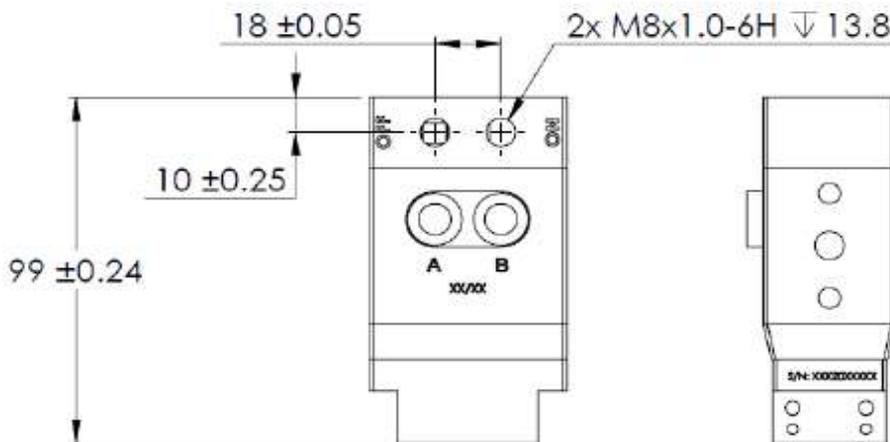
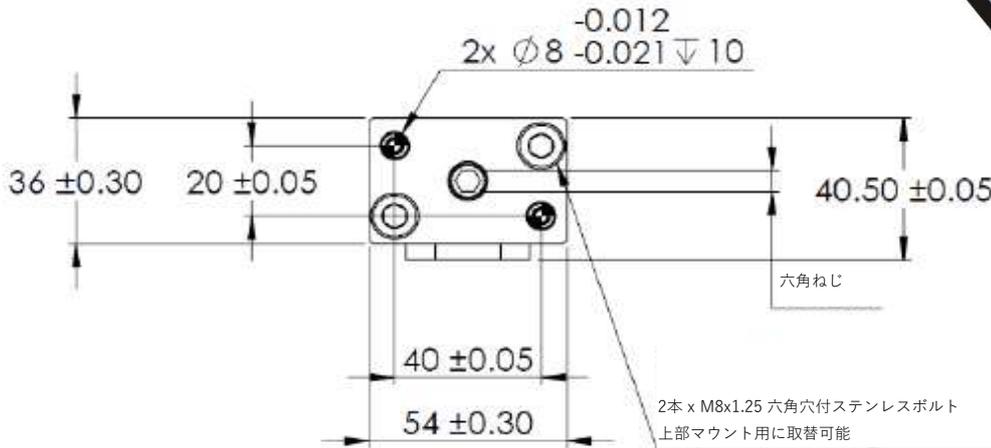
T30近接センサーキャップキット | P/N:8800699

概要

本アクセサリキットは、マグスイッチT30マグネットグリッパー（品番81401124）の上面に、ボルトで容易に取り付けることが可能です。M8近接センサを使用することで、マグネットのON/OFF状態を確実に検知できます。取付面にはロック穴を設けており、センサキャップおよびマグネット取付プレートの位置決め精度を高める設計となっています。

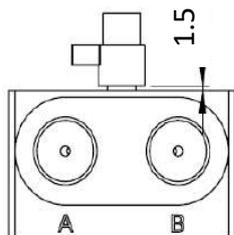
仕様

近接センサーのネジ穴の仕様	M8x1.0
近接センサーの推奨センシング距離	1.5mm-3.0mm
上面の取付位置	下図参照
重さ	0.13kg
センサーの取り付けタイプの推奨	フラッシュマウントセンサー
近接センサーのターゲット材料	ステンレス鋼



取付方法

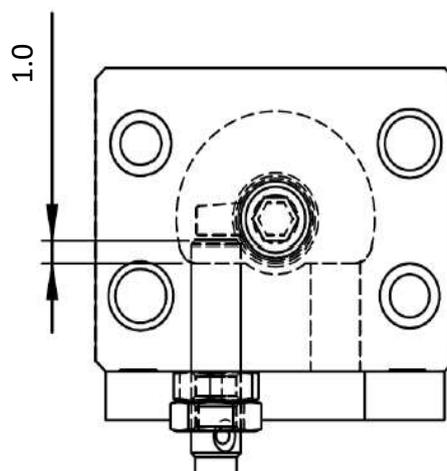
- ・ マグネットポジションをオフにしてください。
- ・ 取付ブラケットにT30が装着されている場合は取り外し、マグネット上面を露出させます。ネジ穴・ノック穴に汚れや異物がないか、上面が平坦で平滑かを確認してください。
- ・ マグネットをエアポート側からみたとき、センサ感知部であるスチールタブが左またはAポート側に向くようセンサーフラッグを六角穴に差し込みます。六角取付穴とフラッグシャフトはトランジショナルフィット設計で、シャフトの圧入時適切な位置で挿入されているか注意して取付ください。



☞ センサーフラッグの回転部分の底面とT30のアクチュエーターの間には約1.5mmの隙間を設けてください



- ・ キャップにONとOFFの印字され近接センサーのネジ穴がある側をエアポートA・Bとおなじ方向に向きを揃えます。アルミ製近接キャップを近接フラッグ上にスライドし、ノックピンをT30のノック穴に押し込みます。トランジショナルフィット設計のため、完全に近接キャップがマグネット本体に密着して取付するには圧入が
- ・ オフポジションを感知するM8近接センサーをOFFネジ穴に抵抗を感じるまで差し込みます。1/4回転センサーを緩め、センサが正常に機能するかテストします。機能したらその正しい装着深さでロッキングナットでセンサを固定します。
- ・ T30をオンにします。フラッグはONネジ穴側に回転します。
- ・ オンポジションを感知するM8近接センサーをONネジ穴に抵抗を感じるまで差し込みます。1/4回転センサーを緩め、センサが正常に機能するかテストします。機能したらその正しい装着深さでロッキングナットで



警告：センサーを深すぎる位置で固定してしまうと、フラッグの回転でこすれたり損傷して、T30を傷つける恐れがあります。

反対にセンサーを浅すぎる位置で固定すると、フラッグの在席を感知できない可能性があります。

- ・ 側面のNAAMSノックピンと穴を使用してT30を取り付ける場合は、ネジ穴にロックタイト222を塗り、付属の六角穴付ステンレスボルトを締めてください。
- ・ マグネット取付にT30上部のネジ穴を使用する場合、M8x1.25、六角穴付ステンレスボルトを使用してください。ネジ長さは取付プレートの厚さ+25mmにしてください。M8取付ノックピンを上部ノック穴に取り付け、
- ・ 全てのネジは10Nm締め付けトルクで取り付けてください。これ以上のトルクで締め付けた場合、マグネットのオンオフ動作に影響を及ぼす恐れがあります。近接センサーキャップのマグネットへの取付は、隙間が無いように